

令和6年9月5日

報道各位

予科練平和記念館
館長 小口勝美

企画展「加納康夫海軍機絵画展Ⅰ」について

日頃より予科練平和記念館の運営にご理解ご協力を賜り心より感謝申し上げます。
さて、当館では、下記の日程で企画展「加納康夫海軍機絵画展Ⅰ」を開催する運びとなりましたのでお知らせ申し上げます。
この企画展は、元甲種第15期予科練習生だった加納康夫氏が、戦後、ライフワークとして制作し続けた旧日本海軍機の油絵をご紹介するものです。
加納氏が入隊した甲種第15期生は、昭和19(1944)年9月から12月の4回にわたり計36,717名が各地の練習航空隊に入隊しました。
甲種第14期生に次ぐ大量採用となりましたが、戦況の悪化により訓練途中で予科練教育が中止となり、搭乗員としての夢を完全に絶たれてしまいます。
この企画展では、加納氏が、大空への憧れと先輩予科練への鎮魂の想いを込めて描き続けた海軍機の絵画をご紹介します。

記

1. イベント名

令和6年度企画展「加納康夫海軍機絵画展Ⅰ」

2. 会期

令和6年9月10日(火)～10月27日(日)

3. 場所

予科練平和記念館 20世紀ホール

4. 入場料

常設展観覧チケットでご覧いただけます

大人 500 (400) 円 小人 300 (240) 円

※ () 内は 20 名以上の団体料金



加納康夫海軍機絵画展Ⅰ

見果てぬ夢と鎮魂の想いを込めて
令和6年
9/10(火)～
10/27(日)

加納康夫氏(甲種第15期)

甲種第15期予科練習生だった加納康夫氏は、戦後、ライフワークとして旧日本海軍機の油絵を制作し続けました。
加納氏が入隊した甲種第15期生は、昭和19(1944)年9月から12月の4回にわたり計36,717名が各地の練習航空隊に入隊しました。
しかし、戦況の悪化により訓練途中で予科練教育が中止となり、搭乗員としての夢を完全に絶たれてしまいました。
この企画展では、加納氏が描き続けた海軍機の絵画をご紹介します。

予科練平和記念館

〒029-8911 3344
茨城県取手市元町1-1-1
TEL: 029-891-3344
FAX: 029-888-2470
E-mail: yokaren-ofc@town.ami.lg.jp

【お問い合わせ先】

阿見町予科練平和記念館

担当：山下

TEL：029(891)3344 fax：029-888-2470

Email：yokaren-ofc@town.ami.lg.jp

火～日 9:00～17:00 (入館は16:30まで)

加納康夫海軍機 絵画展 I



見果てぬ夢と鎮魂の想いを込めて
令和6年
9/10（火）～
10/27（日）

加納康夫氏（甲種第15期）

甲種第15期予科練習生だった加納康夫氏は、戦後、ライフワークとして旧日本海軍機の油絵を制作し続けました。加納氏が所属した甲種第15期生は、昭和19（1944）年9月から12月の4回にわたり、計36,717名が各地の練習航空隊に入隊しました。しかし、戦況の悪化により訓練途中で予科練習教育が中止となり、搭乗員としての夢を完全に絶たれてしまいました。この企画展では、加納氏が描き続けた海軍機の絵画をご紹介します。

最上段 零式艦上戦闘機五二型
中段 零式水上偵察機
下段 戦艦大和と零式艦上戦闘機



予科練平和記念館

茨城県稲敷郡阿見町廻戸5番地1

029-891-3344

9:00～17:00（入館は16:30まで）
月曜休館（月曜祝日の場合は翌日休館）
大人500（400）円 小中高生300（240）円
※（ ）は20名以上の団体料金

アクセス

- お車をご利用
 - ・常磐自動車道桜土浦ICから国道125号バイパスを利用約15分
 - ・首都圏中央連絡自動車道（圏央道）阿見東ICから約15分
- JR常磐線をご利用
 - ・関東鉄道バス「阿見中央公民館」行「阿見坂下」下車徒歩3分
 - ・JRバス「江戸崎方面」行き「阿見坂下」下車徒歩3分

